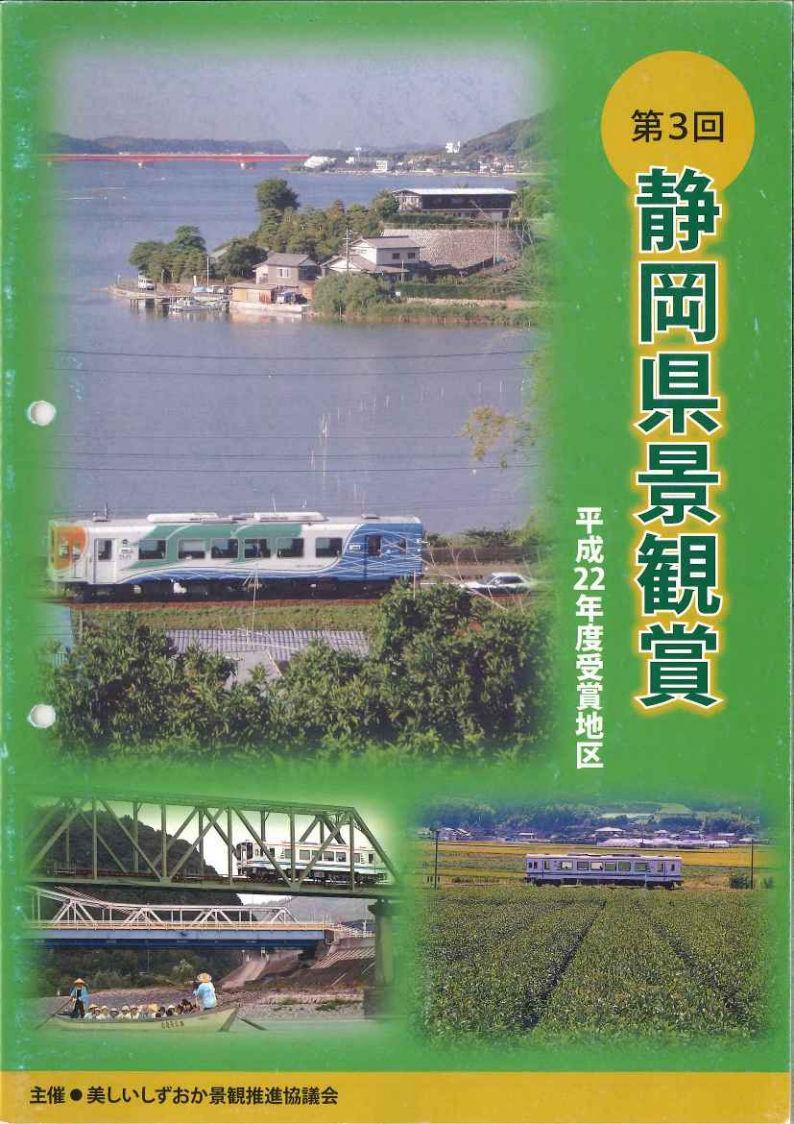


第3回

静岡県景観賞

平成22年度受賞地区



遠州灘沿岸の「斜め海岸林」

受賞者 ● 御前崎市海岸防災林保護組合・掛川市海岸防災林保護組合



掛川市・浜川新田周辺

掛川市から御前崎市の沿岸約12kmの間では、海岸林が海岸線に対し斜めに造成され、国内唯一の大変珍しい景観となっています。

この地域は、激しい「遠州の空っ風」が海側から吹きつけ、また砂の粒径も小さいため、かつては多量の飛砂に曝される大変厳しい環境でした。そこで江戸時代末期以降、地域の方々は斜めに海岸林を設けることで、強風や飛砂を海側に受け流し、環境が安定した後背地を農地として利用してきました。100年以上もの年月を掛けて多層的に造成された海岸林の総延長は50km以上に及んでおり、現地を訪れると、その大変な労苦が偲べれます。

現在、この海岸林の多くは保安林に指定され、県や市、海岸防災林保護組合等、多くの地域の方の手により維持管理が継続的に行われ、大切に守られています。



立て農作業

